

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK220	科目名	リトミック演習 I	担当者名	笹森 誠
授業の概要	リトミックとは何を目的にどういう活動をするのかを、3歳児への指導法とリズムトレーニング（以下、RTと記す）を通して学ぶ。RTでは、2拍子の基礎リズムを中心に、リズムの性質である「タイム」「スペース」「エナジー」を体験する。リトミック指導の基礎となる3歳児への指導ができるように、そして、後期の「リトミック演習Ⅱ」に向けた準備段階のRTを実施するため、保育技術（リトミック入門）の習得を目指す授業内容となる。				
科目の到達目標	テキストに記載されている3歳児への指導法の内容を理解し実践できること、更に、2拍子の基礎リズムを体験することにより、リズムの性質である「タイム」「スペース」「エナジー」を理解し、正確なリズム感の習得を目標とする。				
DPの観点	①聴く力（50）、④協調性（20）、⑧実践力（30）				
授業時間外学修（予習・復習）	授業計画に沿って、実技の予習・復習をそれぞれ30分行う。				
フィードバックの方法	各授業に於いてはICTを活用し、認定試験終了後に於いては概説を全体に、詳細は個別に対応する。				
単位認定の要件	認定試験で資格認定基準点（7割以上）を取ること。				
評価の方法・割合（％）	リズム80％、演奏20％				
履修上の注意事項	①動き中心の授業になるので、動きやすい服装・履物（学校指定のシューズ）を着用する。 ②『保育者になるためのピアノ教本』の実践編程度のピアノ演奏能力が必要、そのための努力を惜しまないこと。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			ガイダンス・各種調査・総合的なリトミックの体験	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
2			2拍子の基礎リズムを中心としたリズムトレーニング（以下、RT）	聴く力、実践力	観察及びロイロノート
3			1学期①：pp.10～13（即時反応、あそびうた、拍と数）、RT	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
4			1学期②：pp.14～21（即時反応、動きの基礎練習、おと、他）、RT	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
5			1学期③：pp.22～30（拍と数、即時反応、おと）、RT、認定試験公示	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
6			2学期①：pp.46～52（拍と数、即時反応、拍子、おと）、RT	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
7			2学期②：pp.53～59（動きの基礎練習、ニュアンス、他）、RT	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
8			2学期③：pp.60～67（即時反応、ニュアンス、拍と数、他）、RT	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
9			2学期④：pp.68～74（拍子、ニュアンス、即時反応、他）、RT	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
10			3学期①：pp.86～93（即時反応、おと、拍子、他）、RT	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
11			3学期②：pp.94～104（おと、即時反応、基礎リズム、他）、RT	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
12			これまでの振り返りと補足（指導法）	聴く力、実践力	観察及びロイロノート
13			これまでの振り返りと補足（リズム）	聴く力、実践力	観察及びロイロノート
14			2級資格認定試験リハーサル	聴く力、実践力	観察及びロイロノート
15			前期のまとめ（2級資格認定試験）、講評と諸連絡	聴く力、実践力	観察及びロイロノート
期末試験					

使用テキスト	幼稚園・保育園のためのリトミック3、カラーボード、スティック、資格認定試験課題音源集データ
参考文献 参考URL	エミール・ジャック＝ダルクローズ（訳者：板野平、発行：全音楽譜出版） リトミック論文集 リズムと音楽と教育（訳者：山本昌男、監修：板野平、発行：全音楽譜出版社） 他
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--